



1. 経済.....1	4. 社会問題.....4	7. 環境.....7	10. エネルギー.....9
2. 税制.....3	5. 教育.....5	8. 開発.....8	
3. ガバナンス.....4	6. 産業.....7	9. 地域開発.....9	

Economics

OECD Economic Surveys: Norway 2019

ノルウェーの暮らし良さのレベルは高い。1人当たりのGDPは上位に位置し、包摂性の尺度でもスコアが高い。しかし、この良好な現状を維持するためには、いくつかの課題を克服しなければならない。経済は貿易リスクに対して脆弱である。また、不動産市場と関連する信用は軟着陸に向かっているものの、リスクは依然として存在する。ノルウェーには公的支出の有効性を高める機会がまだ残っており、財政の余地が狭まる中ではそれを追求することがさらに重要になる。生産性の伸びは依然として低く、事業政策に注意を払う必要がある。

若者と中年層の雇用率が下落しており、いくつかの肯定的な傾向があるものの、高齢者の多くは早期に退職している。それがなければ、強い労働供給と仕事を通じた社会的包摂性において良好な記録を出しているはずであるが、そのことがノルウェー経済を浸食しつつある。本書の第2章ではこの問題と、ノルウェーの労働市場のその他の特徴について取り上げている。その中には、傷病休業の補償と障害給付、早期退職における老齢年金の役割、教育とスキル、移民の社会統合などの政策問題が含まれる。

特集：雇用

OECD Economic Surveys: India 2019

インドは近年、成長のトップランナーで、インフレ、経常赤字、不良債権の管理に成功している。世界経済へのインドの参入が高まり、一部のサービスでは突出した実績を上げている一方で、世界最大のディアスポラ（国外のインド人コミュニティ）が新規市場開拓における資産となっている。また、インドでは数百万に上る人々が貧困から脱却し、全ての人々に住居を与えることを優先事項としている。意欲的な構造改革—より良的を絞った家計支援、金融包摂イニシアチブ、財・サービス税の導入、破産法、連邦制への新たなアプローチ、法人税改革などが、主要な役割を果たしている。最近の経済の鈍化と依然として貧困者と不完全雇用者が多数存在するため、構造改革の新たな契機が求められている。優先事項として、下記が挙げられている：財政に余裕を持たせ物理的・社会的インフラ（特に医療と教育）により多くより良く資金提供する；労働法を現代化して、企業の雇用創出と女性雇用の障害物を取り除く；金融部門の健全性の改善；貿易規制の削減；財産権とあらゆる人により良い住居を与えるための規制の改善。

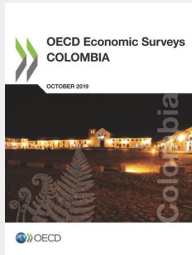
特集：インドの世界経済への参入；万人に住宅を供給する



Code: eco-2019-6831-en
ISBN: 9789264503397
pages: 116 ¥6,500



Code: eco-2019-6829-en
ISBN: 9789264918429
pages: 137 ¥6,500



Code: eco-2019-6539-en
ISBN: 9789264656642
pages: 180 ¥6,500



年間定期購読：
年2回刊行（6月・12月）
冊子：ISSN: 0474-5574
2020年価格：¥25,300
オンラインデータベース：
ISSN: 1608-1153
2020年価格：¥69,500



Code: pac-2019-14091-en
ISBN: 9789264313446
pages: 325 ¥10,400

Code: pac-2019-14768-en
ISBN: 9789264313491
pages: 330 ¥10,400
page: 2

Economics

OECD Economic Surveys: Colombia 2019

コロンビアは過去20年間に良好な経済・社会的進歩を遂げている。マクロ経済政策は堅調で、持続的に成長しており、ここ数年のショックにもスムーズに対応できている。政策枠組みを維持、強化することは、持続可能なマクロ政策と、生産性と包括性向上の基礎を設定する上で鍵を握っている。より強力で包摂的な成長への軌道に乗り、天然資源への依存を弱めるには、競争、規制、貿易政策、インフラ、イノベーション、スキルといった構造改革を行い生産性を高める必要がある。非正規経済を削減し雇用の質を高めれば、全てのコロンビア国民に成長の恩恵が広がり、改革への経済的、政治的支援も得られるだろう。

特集：輸出の増加と世界経済への統合；全ての人に良質な雇用を促進する

OECD Economic Outlook, Volume 2019 Issue 2

Code: eco-2019-6836-en ISBN: 9789264923249 pages: 220 ¥14,300

OECD Economic OutlookはOECDが年2回発行する報告書で、主要な経済動向の分析と今後2年間の見通しを示すものである。本報告書では生産、雇用、価格、財政および経常収支について一貫した予測を行っている。

OECD加盟国の他、代表的な非加盟国についても分析を行っている。今号では、一般経済評価、マクロ経済及び構造的問題に関する論考の他、各国の動向の概要と予測を一章を設けて収録している。

National Accounts of OECD Countries, Financial Accounts 2019

本書は、OECD加盟国の金融勘定を扱っており、その中には金融資産の純増と負債の純増という金融取引を、非金融企業、金融企業、一般政府、家計、家計に貢献する非営利機関、経済全体、その他といった制度部門別及び金融業務別に収録している。国別表の単位は各国通貨である。全ての国のデータは、2008 SNAに基づいている。

National Accounts of OECD Countries, Financial Balance Sheets 2019

本書は、OECD加盟国の金融貸借対照表と、金融資産と負債という金融ストックを、非金融企業、金融企業、一般政府、家計、家計に貢献する非営利機関、経済全体、その他といった制度部門別及び金融商品別に収録している。全ての国のデータは、2008 SNAに基づいている。

Taxation

Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes

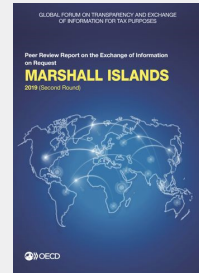
Marshall Islands 2019 (Second Round) Peer Review Report on the Exchange of Information on Request

Code: ctp-2019-2560-en ISBN: 9789264649927 pages: 100 ¥4,600

Saudi Arabia 2019 (Second Round) Peer Review Report on the Exchange of Information on Request

Code: ctp-2019-2562-en ISBN: 9789264377615 pages: 100 ¥4,600

本書は、各国の要請に基づく情報交換に関する2019年ピアレビュー報告書である。



Making Dispute Resolution More Effective – MAP Peer Review Report

Brazil (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

Print ver. Code: ctp-2019-2979-en ISBN: 9789264529472 pages: 71 ¥3,200

Bulgaria (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

Print ver. Code: ctp-2019-2980-en ISBN: 9789264650138 pages: 71 ¥3,200

China (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

Print ver. Code: ctp-2019-2981-en ISBN: 9789264649439 pages: 71 ¥3,200

China (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

Print ver. Code: ctp-2019-2982-en ISBN: 9789264413573 pages: 71 ¥3,200

Indonesia (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

Print ver. Code: ctp-2019-2983-en ISBN: 9789264322691 pages: 71 ¥3,200

Russian Federation (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

Print ver. Code: ctp-2019-2984-en ISBN: 9789264871878 pages: 71 ¥3,200

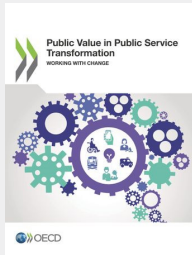
Saudi Arabia (Stage 1) Inclusive Framework on BEPS: Action 14

Print ver. Code: ctp-2019-2985-en ISBN: 9789264939417 pages: 71 ¥3,200



BEPS 行動 14 では、諸国は相互協議 (mutual agreement procedure, MAP) の有効性と効率を強化するためのミニマム・スタンダードを実施することを確約している。MAP は OECD モデル租税条約第 25 条に含まれており、各国が租税条約の解釈と適用に関する紛争を解決するよう努力することを確約している。行動 14 のミニマム・スタンダードは、ピアレビューとモニタリングのための付託事項と評価手法に翻訳されている。このミニマム・スタンダードは、一連の最良慣行によって補完されている。

ピアレビュー・プロセスは 2 段階に分けて行われる。第 1 段階では、合意された審査スケジュールに沿って、各国をミニマム・スタンダードの付託事項に照らして評価する。第 2 段階では、各国の第 1 段階のピアレビュー報告書の結果から得られる提言の実施状況の追跡に焦点を当てている。本書は、各国の行動 14 の最低基準の実施状況に関する第 1 段階のピアレビューの成果である。



Code: gov-2019-4052-en
ISBN: 9789264443396
pages: 160 ¥5,200



Code: gov-2019-4435-en
ISBN: 9789264417120
pages: 72 ¥3,200



Code: sge-2019-26-en
ISBN: 9789264387416
pages: 250 ¥7,800

Governance

Public Value in Public Service Transformation Working with Change

本書は、前回の報告書に基づいて、各国政府が制度変更を急場しのぎのアプローチから全体的アプローチへとどのように移行できるかを考察している。世界中から国及び地域レベルの様々な事例を引用し、制度変更への戦略的アプローチが以下の主要3要素にどのような意味を持つかを明らかにしている：将来像を描きそれに従って行動する；公的価値を変更プロセスの中核に位置づける；市民の政策策定過程への関与を制度化する。

Digital Government in Mexico Sustainable and Inclusive Transformation

本書では、メキシコ大統領官邸の国際デジタル戦略調整の下で行われている、メキシコ政府によるデジタル政府のシステム強化の取り組みを議論、評価している。主要な政策対応、成果と調整上の課題を収録し、政策目標がどのように実施されているかを考察している。本書では、デジタル包摂の促進、公的部門の能力強化、有効な公共サービス設計と提供の実現など主要なイニシアチブを検証している。また、データガバナンス、オープンガバメントデータとその戦略的利用、公共部門内外における公共部門データの共有の現状を評価している。

Social Issues / Migration / Health

Changing the Odds for Vulnerable Children

子供の脆弱さは、年月と共に積み上げられた様々な複雑な要素の結果発生する。OECD 諸国全体で多様な出自の何百万もの子供が日々、貧弱な住居、不十分な栄養から、虐待、危険な生活環境まで、様々な困難を抱えている。脆弱さによって、恵まれない子供は恵まれない成人にならざるを得ず、社会移動にブレーキがかかる。脆弱な子供への投資は、恵まれない個人や家族、共同体への投資であるだけでなく、より回復力のある社会、包摂的な経済への投資である。

本書では、子供の脆弱さの原因となる個人的及び環境的要因を分析している。OECD 諸国に対して、脆弱な家族に力を与えること、子供の社会情動的スキルの強化、子供の保護の強化、子供の健康と教育の成果を改善させること、そして子供の貧困と物質的欠乏の削減に焦点を当てた、暮らし良さに関する分野横断的な戦略を開発、実施することを求めている。こうした政策により、子供の健全な成長と幸福を妨げる障害が削減され、機会と資源が増え、従って脆弱な子供が回復力を得られる。

Social Issues / Migration / Health

Health in the 21st Century Putting Data to Work for Stronger Health Systems

本書では、データとデジタル技術がプライバシー、公平性、導入コストなどの新たなリスクを管理しつつ、どのように政策目標の達成と医療部門の転換促進を手助けするかを考察している。考察しているトピックは以下の通り：サービス提供モデルの改善；医療と治療において人々が積極的役割を果たせるようにする；公衆衛生の改善；生物医学技術の管理；国境を越えたより良い協力の実現；医療制度のガバナンスと管理の改善。また、医療従事者がデジタルテクノロジーを最大限活用できるようにするにはどのように身につけるべきかということも考察している。本書には、OECD 諸国で行われた調査の結果を収録し、潜在的な便益を解説する様々な事例と医療部門におけるデジタル転換の課題を共有している。結果と提言は政策当局、医療提供者、納税者、産業の他、患者、市民、市民社会にも関連するものである。



Code: els-2019-5293-en
ISBN: 9789264910942
pages: 210 ¥6,700

Pensions at a Glance 2019

2019年版のPensions at a Glanceは、過去2年間にOECD諸国で行われた年金改革に焦点を当てている。さらに、特集章二章では、OECD諸国における非正規労働と年金に焦点を当て、非正規労働者の年金をまとめるためにOECD諸国が取る様々なアプローチを評価し、非正規労働の年金問題が重要である理由を論じ、年金制度の改善方法を提案している。

また今号では、OECD加盟国の主な年金給付の特徴に関する情報を更新して、現在の労働者の退職後所得の見通しを示している。年金制度の設計、年金給付制度、年金制度を取り巻く人口及び経済的状況、高齢者の所得と貧困、退職後所得制度の財源、私的年金などの指標を収録している。

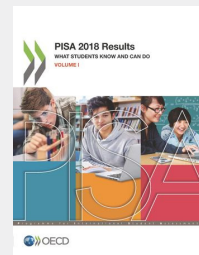


Code: els-2019-5292-en
ISBN: 9789264787919
pages: 180 ¥5,800

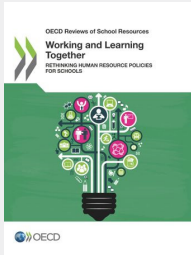
Education

PISA 2018 Results (Volume I)

OECD生徒の学習到達度調査(PISA)は、生徒の科学、読解力、数学の知識と、生徒がその知識を使って何ができるかを調査し、生徒の学習成果に関して最新の最も包括的で厳密な国際評価を提供する。PISAの結果から、世界全体で学習成果の質と公平性が明らかになり、教育者と政策当局は他国で導入されている政策と実践から教訓を得ることができる。本書はPISA2018調査の結果をまとめた全6巻の1巻である。本書では、読解力、数学、科学における生徒の成績を詳細に検証し、前回までのPISA調査からどのように変化しているかを論じている。



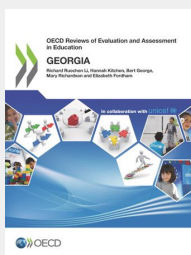
Code: edu-2019-4228-en
ISBN: 97892644460386
pages: 354 ¥7,800



Code: edu-2019-4324-en
ISBN: 9789264970571
pages: 353 ¥11,000



Code: els-2019-5703-en
ISBN: 9789264849747
pages: 212 ¥7,100



Code: edu-2019-3826-en
ISBN: 9789264791343
pages: 275 ¥9,100

Education

Working and Learning Together Rethinking Human Resource Policies for Schools

教職員は、教育上も財政上も、今日の教育制度にとって最も重要な資源である。本書は、教師や校長、その他の学校職員が生徒に及ぼす肯定的な影響を強化、認識、保護する人材政策を立案するための指針を提供している。人材育成政策を、支援のある労働環境の創出と学校における個人及び集団的な職能構築のために入手できる資源を最も有効に活用する方法を、詳細に分析している。その中には良質な人材を誘致、維持、動機付けするための就職要件の設計、キャリアの構造、給与の見直し、労働時間調整；公平かつ透明な教職員基金と雇用を通じて教職員を学校と有効かつ公正にマッチングする；初期の研修から継続的な職能開発まで専門知識の学習への投資などが含まれる。この分析全体を通して、本書では導入をめぐる問題を考察し、どのような条件下で人材育成政策の改革が最も望ましい効果を学校とその教職員にもたらすことができるかを考察している。本書は学校教育の資源についての報告書第三弾で、OECD School Resources Reviewとしてこれまで出版されてきたテーマ別の報告書をまとめたものである。

OECD Skills Strategy Poland Assessment and Recommendations

スキルは、より良い将来を形成する鍵を握る。スキルは、国や人々が相互につながりが強まり急速に変化する世界で、成功するための能力の中核をなしている。グローバル化、技術の進歩、人口動態の変化といったメガトレンドは、仕事と社会を変化させ、より高いレベルのスキルや新たなスキル構成への需要を高めている。

OECD Skills Strategy プロジェクトは、各国のスキルの課題と機会を評価し、有効性の高いスキル制度を構築するための戦略的、包摂的アプローチを提供している。OECDは各国と協力して各国固有のスキルニーズに合った政策対応を開発している。このアプローチの基盤となっているのは OECD Skills Strategy 枠組みで、i) 人生を通じて適切なスキルを開発し、ii) 仕事と社会においてスキルを有効活用し、iii) スキル制度のガバナンスを強化するために改善すべきことが検証できるようになっている。

本書は、ポーランドについて、教育制度を労働市場のニーズに応えるものにし、成人学習への参加を促し、職場でのスキル活用度を高め、スキル制度のガバナンスを強化するための機会を明らかにし、行動を提案している。

OECD Reviews of Evaluation and Assessment in Education: Georgia

ジョージアは、教育の受けやすさの拡大と教育の質の向上という点で顕著な進歩を遂げた。しかし、大半の子供は生活と仕事に必須の基礎的能力を身につけることなく学業を修了している。さらに、生徒の出自がその成果に及ぼす影響が大きくなっている。本書は UNICEF との共同研究で、ジョージアに対して生徒の学習支援に焦点を当てて評価制度を強化するよう提言を行っている。これは、自国の評価制度の強化を検討し、教育成果の改善を目指す国々にとっても裨益するものである。

Industry and Services

OECD Research and Development Expenditure in Industry 2019

OECD Research and Development Expenditure in Industry 2019年版は、研究開発費の統計を産業サービス部門別に収録した統計集である。データは米ドルの名目値と実質値で表記されている。OECD加盟31カ国と非加盟国4カ国のデータを収録している。ANBERDは複数の産業部門を対象として、ISIC Revision 4に沿ってサービス部門を幅広く収録している。本書は、国際比較可能なビジネスR&Dデータを詳細に収録した他では得られない統計集で、経済研究分析に不可欠なツールである。



Code: pac-2019-14922-en
ISBN: 9789264313385
pages: 92 ¥3,200

Environment

OECD Environmental Performance Reviews: Denmark 2019

デンマークのエネルギー・炭素集約度は、OECD諸国でも最低レベルである。グリーン課税の対GDP比はOECD諸国で最も高く、エコ・イノベーションにおける先駆者である。また、デンマークはほとんどの廃棄物処理の資源回収において顕著な成果を上げており、循環型経済への移行について政策的合意ができています。化学物質のリスク評価においては、国際標準の設定者である。しかし、一般ゴミの排出量はOECD諸国の中で最も多い。多くの水域の生態学的状況は、良好とは言えない。微粒子の曝露水準は国際標準を依然として上回っている。陸地の生物多様性は、保護区域のつながりが良くないため、脅かされている。2050年までに気候中立的な経済を実現するという目標を達成するには、更なる対策が必要である。

本書は、デンマークに対する第3回目の環境実績評価である。持続可能な発展とグリーン成長に向けた進捗状況を評価し、特に廃棄物、資源管理と循環型経済、化学物質管理を特集している。



Code: env-2019-2009-en
ISBN: 9789264568037
pages: 220 ¥7,100

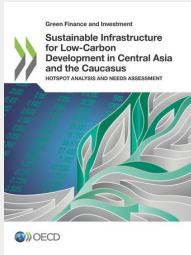
Access to Green Finance for SMEs in Georgia

中小企業(SME)は、ジョージア経済において重要な役割を果たしている。SMEは雇用の67%以上、総付加価値の約62%を創出している。個々のSMEの環境フットプリントは低いかも知れないが、それらを集計すると大企業のそれを上回っている。

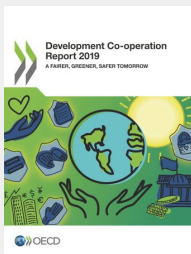
商業銀行は、特にSMEへのグリーン・ファイナンスの提供において、重要な役割を果たしている。本書ではジョージアのSME部門のグリーン融資の経験を審査している。本書の分析では、環境プロジェクトについてSMEに融資を行う際の主な課題を明らかにし、可能な解決策を論じている。特に、政府の役割とSME部門におけるグリーン融資への需要を高めるために用いられる政策方途について考察している。



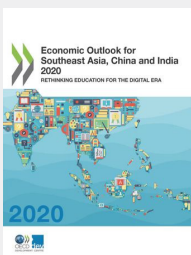
Code: env-2019-2326-en
ISBN: 9789264445413
pages: 75 ¥3,200



Code: env-2019-2336-en
ISBN: 9789264645202
pages: 250 ¥7,800



Code: dcd-2019-2666-en
ISBN: 9789264482937
pages: 156 ¥3,900



Code: dev-2019-2878-en
ISBN: 9789264466609
pages: 220 ¥7,100

Environment

Sustainable Infrastructure for Low-Carbon Development in Central Asia and the Caucasus

本書では、中央アジアとコーカサスの8カ国*について、計画されているインフラプロジェクト、インフラ開発にかかわる政策決定枠組み、戦略的計画文書を分析している。本書では、現在の投資フローを各国の国家開発目標と照らし合わせ、不均衡な部分を特定し、政策当局に気候変動とその他の環境問題をインフラ開発の意思決定過程に組み込むよう提言を行っている。本書は、主に交通部門とエネルギー部門におけるインフラ投資を全地域にわたって総合的に概観し、現在の投資パターンから生じるリスクと機会を明らかにしている。* アゼルバイジャン、ジョージア、カザフスタン、キルギス、モンゴル、タジキスタン、トルクメニスタン、ウズベキスタン

Development

Development Co-operation Report 2019 A Fairer, Greener, Safer Tomorrow

本書はDACレポートの第57版で、開発協力と今日最も差し迫った世界的な課題、例えば気候変動危機の高まり、持続可能な開発目標と2030アジェンダへの対応などを同調させることを目指している。本書はOECD加盟諸国及びその他の開発の実務者に、公的政治的論議を再活性化し、今日の課題に必要な世界共通の解決策を受け入れる機運を高める手助けとなる実証、分析、事例を収録している。本書の結論では、21世紀における開発協力過程において変化を起こす行動を求める提言を収録している。また、本書には「図表で見る開発協力」と題したOECD加盟国、DAC委員会、その他の国々、慈善団体などの開発協力提供者についてのデータも収録している。これらのプロフィールは、Development Co-operation Profiles 2019のウェブブック(<https://doi.org/10.1787/2dcf1367-en>)を補完している。

Economic Outlook for Southeast Asia, China and India 2020 Rethinking Education for the Digital Era

本書は新興アジア諸国の経済成長、発展、地域統合に関する年次報告書である。ASEAN諸国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）の経済状態に焦点を当てている。また、中国とインドに関する経済問題も取り上げ、アジア地域の経済発展の全体像がわかるようになっている。

本書は3部構成になっており、同地域の最近の経済動向の側面に焦点を当てている。第1部はこの地域の経済を監視し、経済見通しとマクロ経済問題を取り上げている。第2部はこの地域が抱える主な問題を各章で取り上げている。この2020年版ではデジタル時代の教育に特に焦点を当てて人材開発について考察している。デジタル時代は企業とその労働者に新たな重要な発展をもたらしている。デジタル時代の成功には新たな技能が必要になるため、教育制度はそれに対応する必要がある。新興アジア諸国は、ICTインフラの向上、教師の能力強化、カリキュラムの調整、技術・職業教育・訓練と生涯学習の役割強化など特定の課題に対処する必要がある。本書の第3部には、各国ごとの提言を収めたカントリーノートに掲載している。

Development

OECD Development Co-operation Peer Reviews: Italy 2019

OECD 開発援助委員会 (DAC) は、加盟各国の開発協力への取り組み、政策、プログラムを定期的に審査している。DAC 加盟各国の援助政策とプログラムは、ほぼ5年ごとに詳細に調査される。DAC ピアレビューは、開発協力担当機関だけでなくその国全体の実績を評価し、政策と実施双方について調査している。審査の対象となる国の開発協力と人道支援活動について統合された制度全体の視点から評価を行う。

イタリアは多国間主義に深く関わっており、開発協力においてカと経験を用いて農業、文化遺産などの問題で先駆的存在となっている。誰も取り残されないようにするという目標に対する同国の関与は、特に男女差別と障害において特に顕著である。しかし、現在の ODA の減少傾向を逆転させ、労働者により強くより良いスキルを身につけさせ、移民と開発に対して一貫性のある全政府的アプローチをし、結果を管理するシステムを構築すれば、更なる便益を得ることができる。



Code: dcd-2019-2560-en

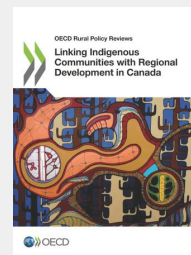
ISBN: 9789264610958

pages: 80 ¥3,200

Urban, Rural and Regional Development

Linking Indigenous Communities with Regional Development in Canada

カナダの1982年憲法では、インディアン（現在では First Nations と呼ばれる）、イヌイト、メティスの3民族を先住民族と認めている。先住民族はカナダの文化、遺産、経済発展に不可欠の貢献をしている。近年、先住民の暮らし良さは改善してきているが、非先住民との間には依然として大きな格差が存在する。本書では、カナダにおいて先住民族の経済力を最大限に生かす下記の4つの優先事項に焦点を当てている。1. 統計枠組みの質の改善と、データガバナンスへの先住民の人々の包摂；2. 先住民が土地の保有を確保する方法の公平性と透明性を向上させる措置、ツールの利用、共同体の経済発展を促進させられる土地利用計画など；3. 先住民が資産と資源を彼らの開発目標に沿う形で利用できるように起業を促進する；4. 政策を適応させ、先住民の制度と共同体に権限を与えるガバナンスアプローチの実践。



Code: cfe-2019-22948-en

ISBN: 9789264438897

pages: 400 ¥13,000

Energy

Coal 2019

石炭は、世界のエネルギーシステムにおいて依然として主要燃料で、発電の約40%、エネルギー関連のCO2排出の40%以上を占めている。

本書はIEAによる石炭市場報告書の最新の年報で、最近の動向を分析し、2024年までの石炭供給、需要、貿易の予測を行っている。本書の結論は、エネルギー問題、環境問題に関心を持つ人々に裨益するものである。

本書によると、世界の石炭需要の増加傾向は2018年も続いたが、これは石炭火力発電所の増加によるもので、過去最多となった。石炭火力発電所は2019年には減少すると予測されているが、それは特定地域の特有環境の結果で、今後も続くとは考えられない。

今後5年にわたり、世界の石炭需要は、世界全体の石炭消費量の半分を占める中国市場の回復により横ばいで推移すると見られている。しかし、本書によると、この安定は政府による環境政策の強化や天然ガス価格の下落、または中国の動向などによって壊れる可能性がある。



Code: iea-2019-519-en

SBN: 9789264391604

pages: 168 ¥13,000

